



初中タイムス

令和元年度 第17号

初島中学校学校通信

R2、1、24

発行者 植村 由香

有田市成人式でソーラン演舞



1月12日(日)紀文ホールで開催された「有田市成人式」で、生徒25名が参加して「初中ソーラン」を演舞しました。今年、成人式を迎えた初中の先輩が中学3年生の時、初中ソーランを初めて踊ってくれたことと、今回はソーランのサークル「AST」と一緒に踊る機会をいただいたことで、生徒の皆さんも気合い十分で練習

から取り組みました。生徒会長則松拓弥君のお祝いのメッセージも堂々とした態度で伝えることができ、人生の門出に花を添えることができました。

第3回授業参観

1月16日(木)、第3回授業参観・学年懇談会を行いました。特に3年生は、人生最後の授業参観かも・・・と思ってか、いつも以上に和気藹々としたムードの中、授業が進んでいるように感じました。また、懇談会では1・2年生は2月3日に予定されている「校外学習」の説明などが行われ、3年生は「進路に対するアンケート」についての話し合いや出願についての確認などをしました。お忙しい中、ご出席して頂いた保護者の方々、学校運営協議会委員の方々、どうもありがとうございました。



有田地方中学校駅伝大会

1月18日(日)、有田地方中学校駅伝大会が行われ、初島中学校は男女1チームが参加しました。男子7名、女子11名の選手たちは、11月28日の発会式から2ヶ月近くの練習で、自分とチームの力を鍛えてきました。しんどいと思う練習に耐え、「やったからこそ得られるもの」をしっかりと実感できたようです。大きく成長できた選手のみなさんが愛おしく感じます。



【生徒の感想】

- ・初めは自分の体力に自信がなくて、本当にこれからやっていけるのか、不安でしかありませんでした。続けていても全然成長を感じることができなかつたし、正直やっていて意味があるのか、とも思っていました。でも、少しずつ練習になれてきて、気づいたら苦しさから楽しさに変わっていました。少しでも自分は強くなれたんだと思います。(2年女子)
- ・自己ベストが出るうれしさ、走りきった達成感などを感じることができて、少し長距離の魅力が分かりました。だから、苦手なことを嫌だと思ってやらないのではなく、1度挑戦してみようと思うようになりました。何でもコツコツやるのが大切なんだと改めて気づきました。(1年女子)
- ・大会の時はとても緊張したけど、今までやってきたしんどい練習、そして支えてくれた先生や先輩の気持ちを背負って走りました。走り終わった時、やってよかった、楽しむことができたと思いました。(1年男子)
- ・(試合の時)次々とたすきが渡されていくのを見た時、このたすきには、これまでのみんなの練習や大会への想いと、今までの頑張りが込められているのだと感じました。(2年女子)
- ・駅伝部で得られたものは大きいと思います。目標に向かって頑張ると言うことが出来たことが大きいです。駅伝部全員でやってきたからこそ、良い記録が出たんだと思います。今年の駅伝部は解散しますが、各クラブに戻った後も頑張りたいです。(2年男子)

有田地方科学作品展

1月18日、19日有田地方科学作品展が開催され、1・2年生が夏休みに取り組んだ作品が展示されました。

1年黒崎陸斗君、武輪蓮君、橋中惺哉君の共同作品「手回しゴマを長く回すには」、2年吉田空未さんの「カッテージチーズを作ってみた!」が入選し、県科学作品展(2月1日2日海南市立拝待体育館で開催)に出品されます。

